## 木村蒹葭堂と 近世日本文人ネットワーク デジタル人文学の観点からのアプローチ



報告

ジョン キョンジン

## 鄭敬珍

法政大学国際日本学研究所客員所員 茨城キリスト教大学文学部講師

本発表は、大坂の町人文人・木村兼 葭堂(1736–1802)を中心に、近世 日本文人ネットワークをデジタル人 文学の視点から考察する。

これまで詩社・混沌社の交遊録『在津紀事』を用いて人物や交遊関係を分析してきたが、今後は『蒹葭堂日記』に対象を広げ、TEIによる構造化とネットワーク可視化を進める。精読を基盤に得られた情報を「遠読」に接続し、文人交遊をいかにデジタル手法で具現できるか、その方法論と意義を提示する。

コメンテーター 田中優子 法政大学国際日本学研究所客員所員 法政大学名誉教授

司 会 横山 泰子 法政大学国際日本学研究所長 法政大学理工学部教授 12月13日 (土) 14:30~16:30

> 法政大学 市ヶ谷キャンパス 大内山校舎6階 Y605 教室

QRコードから事前に参加申込をお願いします。

対面+オンライン





